

キュウリの栽培技術改善に関する試験

（第2報） 側枝型品種の半促成栽培について

田中幸孝・高尾宗明・*前田佳紀

（福岡県園芸試験場・*福岡県朝倉農業改良普及所）

TANAKA, Y., TAKAO, M. and MAEDA, Y.

Experiments on the Improvement of Cultural Techniques of Cucumber Plants.

(II) On the Semi-forcing Culture of Lateral Shoot Type Cultivars.

側枝型キュウリの省力安定栽培技術確立のため半促成栽培における整枝法と品種適応性、育苗期における夜間気温、本圃における栽植密度が生育や収量、品質におよぼす影響につき71~72年に検討した

(1) 試験方法

試験1 品種ならびに整枝、誘引

夏埼落3号ほか5品種を供試し、1月15日は種、つぎ木くん炭養液育苗として2月18日に定植した。主枝摘心区は床面上180cmで摘心、無摘心区は直立誘引とし、10㎡当たり30株2条植で検討した。

試験2 育苗温度と育苗日数

夏埼落3号を1月25日は種、育苗期の夜間気温9、13、17℃の30日育苗区と、さらに低夜温の9、13℃区については、17℃30日育苗区の苗令3.5枚に達する47、39日育苗区についてもあわせて検討した。

試験3 品種ならびに育苗温度と栽植密度

夏埼落3号、新交3号を供試し、1月20日は種、育苗期の夜間気温は15、18℃区、これに10㎡当たり21、24、27株の栽植密度を組み合わせ、2月24日うね幅200cm2条植とした。定植後の夜間気温は13℃、地温は18℃に管理し、試験2、3は摘心栽培とした。

(2) 試験結果および考察

試験1 つるの伸長は夏埼落3号、新交3号がまさり、側枝の発生は摘心区の夏埼落3号がすぐれた。収量はいずれの品種についても、摘心区が無摘心区にまさり、しかも商品果率が高かった。摘心区の間では、夏埼落3号、ときわ光3号P、新交3号が多収を示したが、果実の形質、ニガミ果の発生などから夏埼落3号が最も良く、ついで新交3号がすぐれた。摘心栽培区は無摘心栽培区に比較して生産力が高く、整枝誘引等の管理作業も大幅に省力化された。

試験2 各夜温で30日育苗した場合、定植時およ

第1表 生育ならびに収量

項目	無摘心区			摘心区				
	つる長	雌花着生率	全収量	摘心月日	有効側枝数	全収量		
品種	cm	%	本数	kg	本数	kg		
ときわ光3号P	511.8	73	461.0	39.3	4.6	19.1	599.5	51.4
春一番	426.6	51	380.5	31.7	13	12.6	434.0	35.5
夏埼落3号	626.0	49	367.5	32.2	3.30	24.3	617.5	53.1
新交3号	611.6	49	397.0	31.7	4.1	23.4	580.0	49.0
さつきみどり	575.7	41	320.5	28.8	3.30	20.5	451.0	39.3
前	553.4	31	337.5	30.1	4.5	25.3	517.5	44.5

注) 収量は10株当たり

び定植後の生育は17>13>9℃を示した。側枝数は処理間に差は少なく、退化側枝の発生は各処理区ともに極めて少なかった。上物収量は初期、全期ともに17>13>9℃の結果を示し、処理間に差が著しかった。さらに育苗期間の夜温を異にして、同一苗令で定植した場合、高夜温育苗区ほど生育、収量がまさり、17℃30日育苗区に比較して9℃47日育苗区、13℃39日育苗区は著しく減収した。

試験3 定植時および定植後の生育は2品種ともに18>15℃を示した。側枝数は育苗温度による差は比較的少なく、夏埼落3号は長側枝が新交3号は短側枝の発生が幾分多かった。上物収量については、育苗温度では2品種ともに18>15℃、品種では夏埼落3号>新交3号、また栽植密度では10㎡当たり27株区が多収を示した。さらに果実の形質等を総合的にみると側枝型品種の半促成栽培では夏埼落3号を用いて育苗期の夜温を16~18℃で管理し、10㎡当たり27株程度の栽培が良いと思われる。

第2表 生育ならびに収量

試験区	項目	夏埼落3号				新交3号			
		有効側枝数		全収量		有効側枝数		全収量	
		長側枝	短側枝	本数	重量	長側枝	短側枝	本数	重量
15℃	株	本	本	本	kg	本	本	本	kg
	21	15.8	3.2	776.0	64.3	11.5	5.3	732.6	57.1
	24	14.6	3.0	891.6	68.6	9.1	3.6	825.6	64.9
27	14.6	2.9	860.4	76.6	7.6	6.4	914.3	64.9	
18℃	21	15.7	2.7	797.8	60.9	10.6	4.5	779.5	65.3
	24	16.8	1.2	910.8	71.4	11.2	3.0	896.9	68.3
	27	16.0	2.8	954	74.7	11.6	5.1	900.7	67.4

注) 収量は10㎡当たり、短側枝は5cm以下